



make my dreams come true.

自立した学習者の育成を目指して

学力向上の着実な推進に向けて

令和7年4月 岩沼市教育委員会

はじめに

岩沼市では、すべての子供たちが自分のペースで主体的に学び、未来を切り拓けるような教育環境づくりに取り組んでいます。本資料は、学校・家庭・地域が一体となり、子供の学びを支えるために、岩沼市の教育施策を分かりやすくまとめたものです。

岩沼市教育基本方針

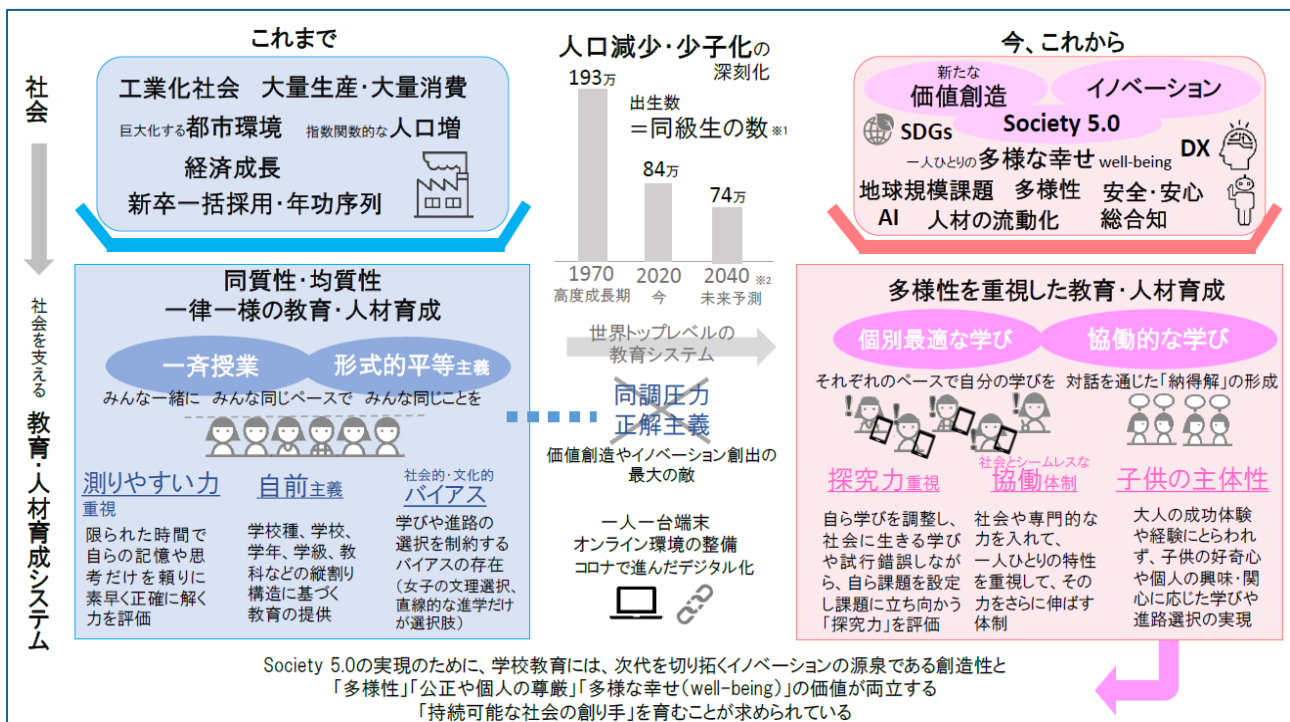
未来社会を展望し、広い視野と主体性をもち、命あるすべてのものと共に生きる心豊かな人間の形成と、明るく楽しい魅力あるまちづくりをめざし、学校・家庭・地域が一体となって、

「たくましさやさしさを培う学校づくりの推進」

「学びと潤いにみちた地域社会の実現」

「かおり高い芸術文化と活力あふれるスポーツの振興」

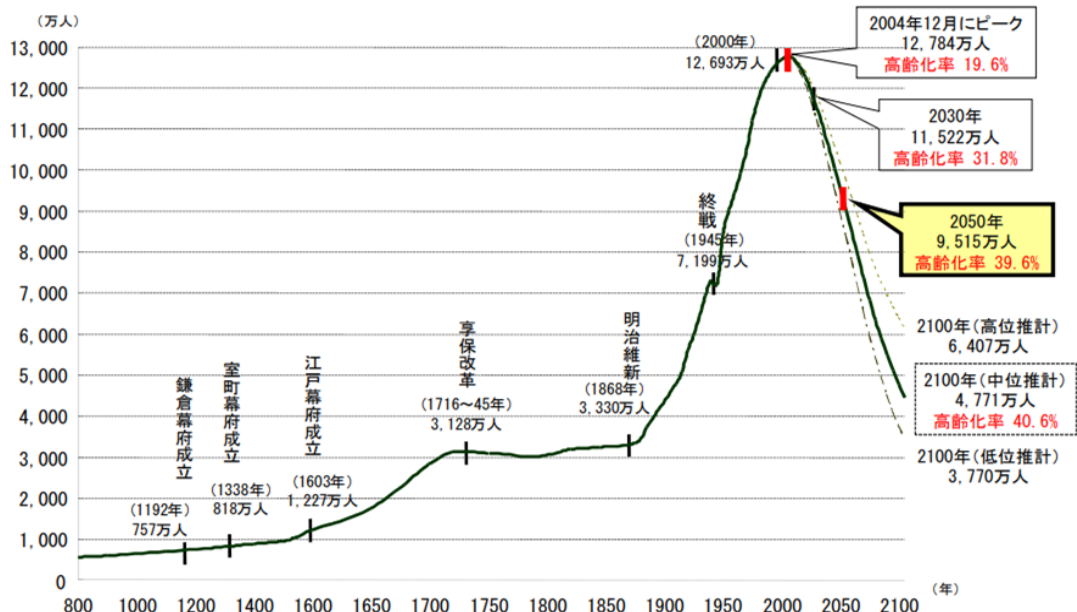
を中心に、市民の生涯にわたる学習の充実に努める。



これまで重視されてきた「みんな一緒に・同じことを・同じペースで学ぶ」学習から、**それぞれの**子供に**最適な方法で学びを進める「個別最適な学び」**への転換が求められています。

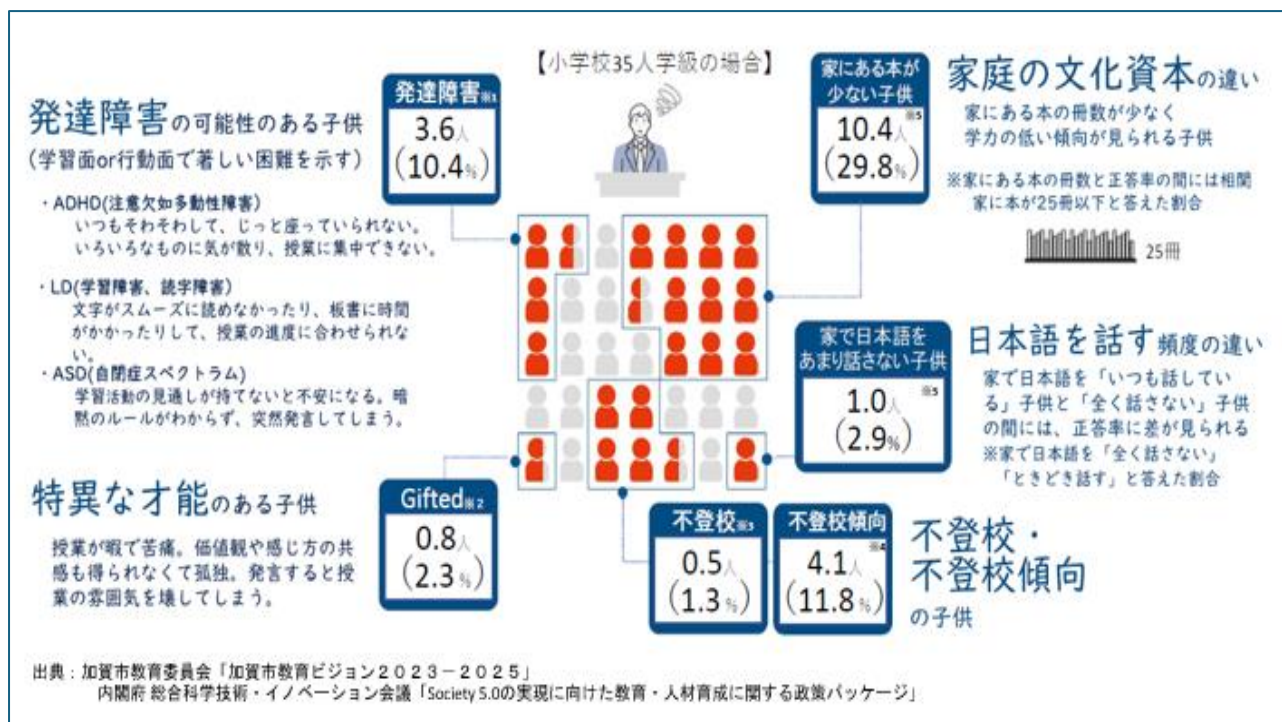
新しい時代に求められる資質・能力

○日本の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく可能性。この変化は千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



これからの時代は人口減少と AI の進化により、人には「**自分で考え、工夫し、行動する力**」「**新しい価値を創造する力**」「**情報を活用し、対話を通じて納得解を見いだす力**」が求められるようになります。

子供たちが主体的に学べる多様な学びの実現に向けて

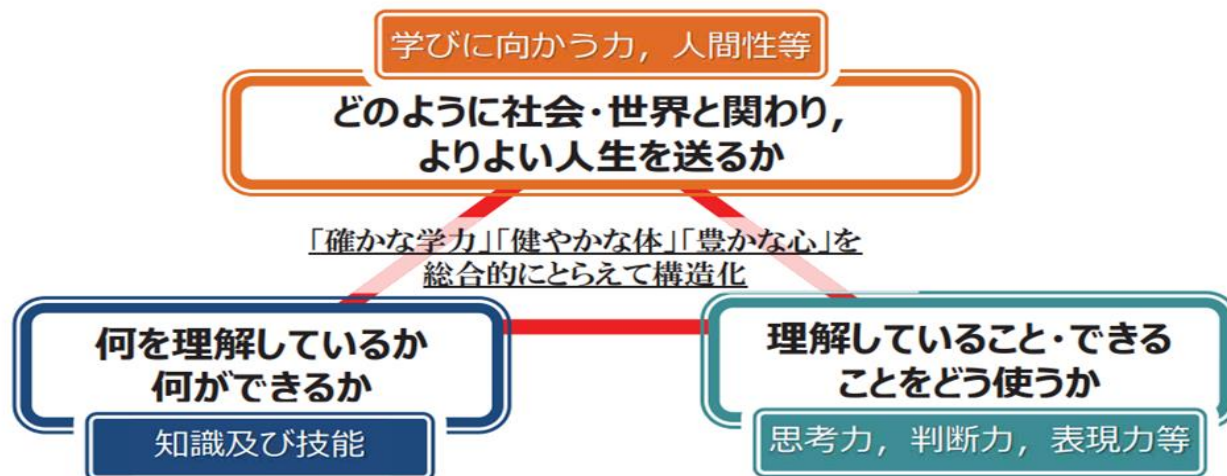


「それぞれのペースで」「自分の学びを」「対話を通じて納得解を見いだす」学習を実現するためには、子供たちの個々の特性を尊重し、多様な学びの形を提供することが必要です。自分の理解度やペースに応じて学び、自分の可能性を広げていける環境を整えることが、子供たちの主体的な学びを促進し、成長を支える要素となります。

新学習指導要領における育成を目指す資質・能力



学習する子供の視点に立ち、育成を目指す資質・能力の要素を三つの柱で整理。



子供たちが将来「持続可能な社会の創り手」となるよう、学校教育に求められるのが、上記の三つの資質・能力です。これらをバランス良く育成するよう、教育活動を推進することが求められています。

岩沼市の教育施策 ～自立した学習者の育成を目指して～

「個別最適な学び」の実現により、子供は自分の力で学習を進められるようになります。身の回りの様々な物事に自ら興味・関心を持ち、自分で課題を見つけてその解決や挑戦の方法を考え、計画を立て、実行し、進捗を振り返り、評価し、次の課題を意識して自分の学びを自己調整できる、そのような「自立した学習者」の育成を岩沼市は目指します。

vision 1

主体的に学ぶ力を育てる学校教育

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指して～

○教員への支援

校内研究充実支援事業……指導主事・教育指導専門監による学校訪問指導

初任層支援事業……教職経験5年目までの教員を対象とした教育指導専門監による学校訪問指導

市内相互授業参観……学校の枠を越えて研究授業を参観し合う機会の確保

授業づくり Basic ガイド……教育指導専門監監修による指導書の配付

○児童生徒への支援

岩沼学び塾……平日放課後や長期休業中に個別の学習支援を行う事業

デジタルドリル……AIドリルの導入

vision 2

誰一人として取り残さない学び

○専門職員等の配置

スクールカウンセラー（心理的支援）、スクールソーシャルワーカー（家庭支援、環境調整）

補助教員、教育支援員（市会計年度任用職員）…学校での学習支援、生活支援

登校支援専門員（市会計年度任用職員）…岩沼市学び支援教室（岩沼中、玉浦中）の運営

※岩沼北中、岩沼西中は県費職員（教員）が学び支援教室（ほっとルーム）を運営

○関係機関との連携

いわぬま子どもの心のケアハウス「あいるーむ」…社会的自立をサポート

不登校・引きこもりサポートネットワーク検討会、特別支援連携協議会、特別支援教育コーディネーター研修会

vision 3

主体的に未来を創造する力の育成

○岩沼市プレゼンテーションコンクール…学校の学習活動の中で行うプレゼンテーションの成果を発揮する機会

○只野文哉作品展…「科学技術への興味関心を高めてほしい」という意思を受け継いでいる事業

○高知県南国市交流事業…児童生徒の相互交流による学習機会

○イングリッシュキャンプ…オール English での英語体験の機会

○タイピングチャレンジ…「タイピング」にチャレンジできる大会 オンラインで開催

○算数チャレンジ大会…小学生3人1組で挑戦する県教委主催の事業

vision 4

家庭・地域との協働による教育力向上

○コミュニティースクール…地域と学校が一体となった特色ある学校づくりの推進（玉浦小・中）

○保幼小連携…相互授業参観、情報交換の機会

○架け橋プログラム…5歳児から小学校1年生の2年間をなめらかに接続する取組

○小中連携…小中の接続をスムーズなものにするための取組（小学生の中学校見学、授業体験）

教育的課題と対応策

岩沼市の教育課題① 不登校出現率

区分	地域	令和5年度	令和6年度
小学校	岩沼市	4.63%	4.43%
	宮城県	2.74%	公表前
	全国	2.14%	公表前
中学校	岩沼市	10.72%	11.04%
	宮城県	8.32%	公表前
	全国	6.71%	公表前

不登校出現率は宮城県や全国の数値よりも高くなっていますが、本市では学校以外の場でも教育の機会が確保されるよう、オンラインでの学習サポート、学び支援教室やケアハウス等関係機関との連携等により、子供一人一人の教育ニーズに対応しています。**魅力ある・行きたくなる学校づくり**を推進しつつ、全ての子供の教育機会の確保に努めます。

★魅力ある・行きたくなる学校づくりを目指します★

①一人一人の居場所がある温かな学級づくり

生徒指導の四機能（自己存在感の受容、共感的な人間関係、自己決定の場、安全・安心な居場所づくり）を生かした授業

②子供同士や教師と子供の絆づくり

子供の心を認め合う取組の推進、教師と子供の信頼関係の構築

③分かる授業づくり

きめ細かい教科指導の充実、学ぶ意欲を育む指導の充実

岩沼市の教育課題② 学力の向上

教科全体の平均正答率比較（2024年度 全国学力・学習状況調査結果から）

校種・学年	教科	岩沼市	宮城県	宮城県	仙台市	全国
			仙台市を除く	仙台市を含む		
小学校 第6学年	国語	67	65	66	67	67.7
	算数	58	57	59	62	63.4
中学校 第3学年	国語	55	55	57	61	58.1
	数学	50	46	51	56	52.5

令和6年度の全国学力・学習状況調査では、仙台市を除く宮城県平均を上回る結果が得られています。学力の三要素のうち「思考力・判断力・表現力等」、「主体的に学習に取り組む態度」については全国平均を上回っています。「知識・技能」については伸張の余地があり、今後は**学力の三要素全てにおいて全国平均以上**を目指します。

★学力の三要素全てにおいて全国平均以上を目指します★

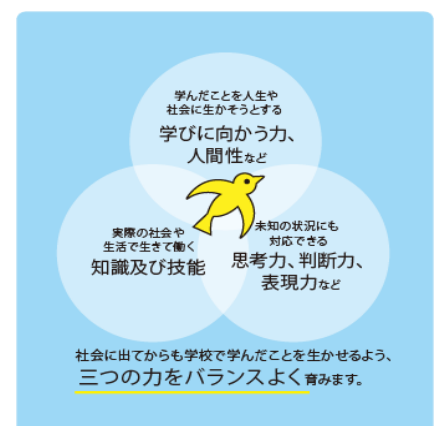
①岩沼市学力向上推進委員会（新設）

各校の管理職、研究主任等、有識者（大学教授）、市教委職員で構成

②全国学力・学習状況調査や各種調査結果に基づく授業改善

③小学校での「ほうかご学び塾」を月一回実施（新規）

④AI型教材の導入（新規）



岩沼市の教員が大切にしたいこと

- 学ぶ意義や価値を理解させ、目的意識を持たせる
- 学び方を学ばせる
- 自己選択、自己決定の機会を確保する
- 多様な子供同士の協働での学びの機会を設ける
- 個別最適な学び、協働的な学びの融合による相乗効果
- 子供が自分で知りたい、調べたい、身に付けたいと思えるような、興味・関心を引き出す授業設計

家庭学習について

宿題について学校では、「自立した学習の育成」という観点から以下のとおりとします。

- 1・2学年…学習習慣の確立、基礎基本の定着を目指した一律の宿題
- 3・4学年…一律に与える宿題の量を減らしつつ、課題の選択を取り入れ、主体性を促す
- 5・6学年…宿題は与えず、ゴール提示と伴走支援
- 中学生…自己選択型の学習と教科別のゴール提示

保護者の皆様へ（お願い）

お子様の成長には、学校だけでなく家庭や地域の支えが欠かせません。共に子供の未来を育てていきましょう。

- 規則正しい生活習慣づくり → 心・技・体のバランス
- 学習に向かう環境づくり → 主体的に学びに向かう態度
- 子供の自主学習への伴走支援 → 学習への自信
- 子供の話に耳を傾ける対話 → 表現力の育成
- 好奇心をくすぐる機会の提供 → 深く探究する姿勢

さいごに

「そろえる教育」から「のばす教育」へ。岩沼市教育委員会は、GIGA スクール構想や DX 推進による先進的な取組を進めています。

岩沼北中、岩沼小が JAET「先進校」に、他 6 校が「優良校」に認定され、岩沼市は「先進地域」として認定されました。また、リーディング DX スクール事業を通じ、全国への事例発信も行っています。

これからも「子供の未来を広げる教育」を合い言葉に、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

